

窓物語

2010 初夏号

VOL 20

「上杉家御廟所で朝仕事」

去る5月23日(日)の早朝6時より、清掃ボランティアが行われました。米沢法人会主催の「クリーン&グリーン作戦」です。松ヶ岬公園と上杉家御廟所の2会場で行われ、私は上杉家御廟所に行きました。というか、実は主催者の立場だったので、恥ずかしながら司会進行までしてきたのですが、まそれはさておき、上杉家御廟所の作業内容は、大きなゴミが落ちているわけでもないのに、杉の落ち葉やその小さな実を拾い集めたり、草むしりなどが主な仕事になります。

まずは、謙信公の墓前にてご焼香をし手をあわせ御参りをしました。「わたくし石附義和は、謙信公様の守りぬいた「義」の一字を頂戴して、誰に恥じることなくがんばっております。どうかこれからも絶大なる御加護をよろしくお願い致します」なんてお願いしました。

この日に限り特別に歴代の殿様の祠堂の中まで入る事が許されました。今回の写真は上杉謙信公の祠堂の真正面に建てられた墓石の前で撮らせていただきました。これは早朝ボランティアに参加した人だけが許される特権でもあります。

全ての生命が息吹を吹き返す朝。さわやかな空気に包まれ、杉の木立から陽光があふれまぶしく参道に輝いていた。

御廟所とか、前回の窓物語にも書かせて頂いた小野川の大黒天様とか神社仏閣には、私たちの日常の喧騒とはかけはなれた静寂な空間がそこにはある。

今の季節の朝はとても気持ちがいい。まして、御廟所の朝はそういう意味でも特別ではないかと思いました。

本当に気持ちのよい早朝ボランティアでした。

石附義和



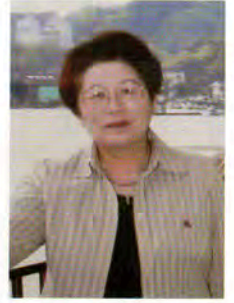
上杉謙信公廟

上杉謙信公廟を中心にして、横一列に並ぶ家のようなお墓、その祠堂へ続く参道に同じく横一列に並んでいる石灯籠があります。その石灯籠のテッペンのだまねぎのような形をした宝珠(ほうじゅ)が、あちらこちら無くなっていました。それが、昨年の天地人効果で参拝者も一気に増え、テッペンが欠けていた石灯籠にも、宝珠を新設することが出来たという事でした。めでたしめでたし。



★エコ窓改修の事例紹介です

佐藤さんの家は、昨年の国交省補助金を利用して、居室まわり全室を二重サッシにして、天井裏にグラスウール断熱材を210ミリ吹き込みました。佐藤さんからありがたい感想をいただきました。大変お世話になりました。



赤崩の佐藤さん



築50年の我が家では、新築工事から石附硝子さんとお付き合いが続き、一寸した壊れでも即対応していただき大変有難く思っております。

毎年のことながら冬になると家の中が寒く悩んでおりましたが、6月石附さんがいらっしやった時に、“東側は二重サッシになっているので南側も”とお願いしたところ、「今年度、国が建築物の省エネ改修推進事業をやっている」「条件を満たせば三分の一の補助が適用になる」とのことで省エネリフォームを勧められました。窓だけ直しても、天井に断熱材を入れないと寒さは解決できないという話しにもなり、納得し早速お願いしたのです。

9月初めより工事に入り、家全体の天井に断熱材を21cm厚さに吹付けてもらい、窓も後付二重サッシを取り付け、10月下旬に完成しました。11月に入り寒さも厳しくなり、例年であれば10帖居間と6帖中間のふすまを閉めておかなければならなかったのですが、工事完了後は二間を開放しても過ごす事が出来るようになったのです。

暖房器具は「FF」と「温水ヒーター」を併用し使用しておりますが、昨年までは10帖居間だけでも冬は15℃にしか上がらず、寒中は温水ヒーターを使用できずにFFで対応しておりました。今年は朝のうちだけ1時間位FFを使用し、18℃に上げてから温水に切換ると、一日中快適に過ごすことができるようになりました。

お風呂も24時間風呂なので電気代の節約にもなっていますし、トイレも暖かくなり電気ヒーターを使用しなくても済むようになりました。

正月に子供たち三家族が泊っていきましたが、昨年までとは違って部屋全体が暖かくなったと誉めてくれました。夏になるとエアコンの使用が減るのではないかと、今から楽しみにしております。

思い切って既存住宅のエコ改修をしていただき、健康的で快適な生活を送ることができ、あらためて石附硝子さんに感謝とお礼を申し上げます。

住宅の縁の下は換気口が設けられているので分る通り外気と同じです。換気口を閉めてもそう大差は無いでしょう。冷たい縁の下の空気は壁の間を通過して天井に抜けていきます。部屋でいくら暖房をしても、部屋と部屋間の壁がまさか外と同じとは思わないでしょう。

この度の、佐藤さんの断熱材の工事は、まずその気流を止めることでした。天井裏から壁のすき間に気流止めの断熱材をきちんと差し込みました。その上にふわふわの断熱材をまんべんなく吹き込みました。その厚さはなんと21センチです。しかも16K品（一般的にはその下の10K品が使われております）居室全部の窓を“エコ内窓プラマードU”にしましたので、窓から逃げる熱は完璧に近くなくなりました。

これをふとんにたとえると、この度の断熱材は高級羽毛布団です。ふとんもすき間が開いていればそこから熱が逃げます。そのすき間をしっかりとふさいだのが“エコ窓プラマードU”です。

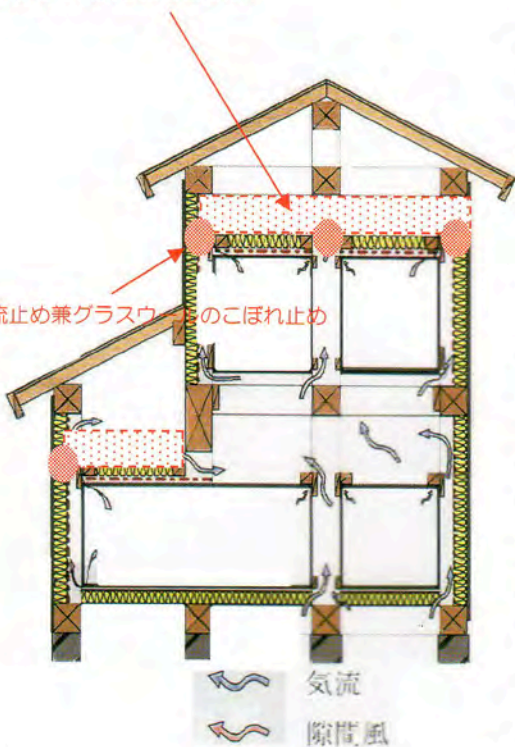
かかった費用は
 プラマードU (Low-E) 124万
 天井断熱工事 36万
 (219㎡)



天井に断熱材を吹き込んでいる状況です

運よく国交省の補助金事業に該当しましたので1/3の補助が出ました。その制度は、今現在エコポイントに引き継がれております。

グラスウールをすき間なく吹き込むことで、下からの気流を止めました。



★エコ窓改修の事例紹介です

石山さんの家では、今年の2月に縁側の窓を、真空ペアガラス「スペーシア」に交換していただきました。真空ペアは残念ながらエコポイント対象外なのですが、あなどるなかれ、その断熱性能たるやプラマードU (Low-E) 仕様に匹敵するくらいです。石山さんからありがたい感想をいただきました。大変お世話になりました。



赤芝の石山さん

20年前の増改築の折りに南側に廊下をつけたのですが、毎年冬になると結露に悩まされ、今まで朝起きると、外が見えないのが当たり前になっていました。氷点下の朝などは、サッシが凍り、レースのカーテンが張り付いてカーテンを引くのに苦労する日々でした。真冬の廊下は暖かい部屋との温度差が激しく、我が家では廊下をアラスカと名付けていました(笑)

今年に入り、思いきって廊下のサッシをスペーシアにすることを決め、2月8日に入れ替えの工事をして頂きました。

まず驚いたことは、朝起きてカーテンを開けると結露が全くなく、外がすっきり見えるということでした。それは今までの冬には味わったことがない感覚で、どこか違う場所に来たかと思う程でした。また、その頃から徐々に春めいてきて、陽気のいい日に外から家に入ると家の中が、ぽかっと暖かい感じがしました。これがスペーシア効果なのだと二度驚きました。

今年の冬は大雪になるのかと心配しましたが、それほどでもなく終わりそうで、それはもしかしたら、我が家がスペーシアに交換したおかげだったかな、などと勝手に解釈しています(笑)

交換する前の既存の硝子の時の表面温度は2℃でした。凍る時もあったと言っていましたのでマイナスの時もあったでしょう。冗談でアラスカと言いましたが、まさに冷蔵庫を開けて暖房をしているのと同じだったのです。

スペーシアに交換した後の表面温度は17℃でした。その時の室内の温度は20℃です。

硝子の半分に和紙調のフィルムも貼りました。

2月6日(土)の猛吹雪を覚えていらっしゃいますか？近年稀に見る大荒れの日でした。実はその日にスペーシアの入れ替え工事予定でしたが、悪天候のため延期せざるを得なくなりました。あの猛吹雪をスペーシアで体験してみたかったな～なんて思えるのは、今年の冬が穏やかだったからですね。米沢の冬も毎年このぐらいなら過ごし易くて花まるですけどね～。

いつも1月の終わり頃、『冬来たりなば春遠からじ』という言葉の思い浮かべます。自分にそう言い聞かせながら大嫌いな冬を乗り切ってきましたが、スペーシアの効果が分かる来年の冬はちょっと楽しみにしていきたいと思います。

真空ガラス
スペーシア®

「ドッグウッド伝説」

ドッグウッドというとても大きな木がありました。とても頑丈な木なので、極刑に用いられる十字架の材料としても使われていました。それにイエスも磔(はりつけ)になりました。その時ドッグウッドは神の御子を磔にした事が、辛く悲しく耐えられませんでした。悲嘆に苦しむ姿を見かねたイエスはドッグウッドを慰め、二度と十字架の材料にされないように、幹を細く折れ曲がった形に変え、その代わり4枚の花びらのうち2枚を短くして十字架を象(かたど)らせ、それぞれの花びらの先端には薄茶色の磔の釘の鏽と血痕を残し、花の中心部には小さなイバラの冠を付けたのでした。

その木が、今のハナミズキと言われております。

500円
割引券

●使い方

石附硝子(株)にて工事させていただいたものから、お客様が支払いの時500円割引させていただきます。ガラスの修繕や網戸の張替など、なんでもOKです。大事に取ってお使いください。

環境
マイスター
KANSTO MASTER

エコ窓の石附硝子です

ハナミズキ

かんのです

住宅版エコポイント速報



こんにちは、かんのです。いよいよ衣替えの季節になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？もうすぐ、暑い夏がやってきますが、その前に!!もっと熱い情報をお伝えします(〇)／

今、テレビCMなどで一度は耳にした事があると思いますが、皆様ご存知でしょうか？

『住宅版エコポイント』

私はエコポイントの代理申請をしています菅野春江です。初めての窓口申請は「書類の不備はないかな?」「間違っていないかな?」と心配しながら申請に行きました。窓口で「初めてのエコポイント申請です!!」と言われ、「何だか一番で嬉しいな…」なんて思いました。

その後エコポイント効果で!?次々にエコポイント対象工事が行われ、今では20件程の申請を完了し、あと20件手続き中です。

簡単リフォーム・今ある窓の内側にもう一つ樹脂の内窓ブラマードU（ペア仕様）を付けると対象になるのですが、私個人的には今ある窓（1枚ガラス）+ブラマードU（ペア仕様）では3重になる…そこまで必要なのか?と悩みました・・・が、工事をして頂いたお客様の声を聞くとやはり置賜の様な寒い地域では、この商品はまさにピッタリだと実感させられました。「結露が止まった」「部屋が暖かい」

「新幹線の音が聞こえなくなった」など嬉しい声をたくさん頂きました。内窓の1枚ガラス仕様で失敗した話も聞きますので、ぜひエコポイント対象のエコ内窓（ペアガラス仕様）をお勧め致します。

この住宅版エコポイントは今年12月31日着工分の工事が対象で、国の予算1000億がなくなり次第終了します。工事で発生したポイントを使用して「即時交換」という制度で、手摺を付けたり、網戸を付たり、ブラインドを付けたり…など追加工事にも使用できます。（内窓におまけが付く感じですよ!!）

ぜひ、この機会にエコ内窓の工事をオススメしています。先着順なので、お早めに…。

キャサリン・たかこのワンポイントアドバイス



こんにちは、高橋貴子です。今年は、暑かったり寒かったりで、皆さん体調くずしていませんか？

私は、久しぶりに風邪をひいてしまいました。(_ _) 新型インフルエンザが、流行っていた頃は、うがい・手洗いを、しっかりして予防していたのですが、油断してました・・・熱は出ませんでした、喉の痛み・咳・そして、花粉症も重なり、鼻水がズルズル(_ _)ひどい風邪でした。

子供の頃、風邪をひいて熱が出た時、母がよく梅干ジュースを作ってくれました。これが普段は、まずいのですが、熱をだして寝込んでいる時は、どんなジュースよりおいしいのです。しかも熱も下がる不思議な梅干ジュース(*^_^*) 私が、単純だったのか??? コップに、梅干1つと、梅干の汁を入れ水で薄める、そして、梅干をつぶして混ぜれば、出来上がり♪

梅は、日本人の健康の原点とも言われ疲労回復や風邪の防止、老化防止、動脈硬化を防ぐ働きがあると言われています。健康の為、皆様もぜひ試してみてください。



ギッシ・ガラスのプロシヨクン



石附硝子

検索

電話 0238 (21) 6677

Fax 0238 (22) 6949

Email ishizuki@poplar.ocn.ne.jp

石附硝子株式会社

窓物語 編集後記

5月の連休に、ホームセンターから、金魚を購入しました。水泡眼とピンポンパールです。ルンルン気分、今まで飼っていた金魚と一緒に水槽にいれたのですが、買って来た金魚が、病気を持っていたのか、次々と死んでしまい、すべての金魚が、居なくなりました。ショック・・・

あまりの寂しさに、次の週末また金魚を購入、家族には、「こりないねえー」と言われましたが、今度こそは、絶対死なせるものか!と頑張っています。

高橋 貴子

